

市民活動支援センターは、社会に貢献しようとする市民、市民活動団体を応援します

上尾市市民活動支援センター情報誌



# むすびん

平成24年  
7月  
第5号

〒362-0075 上尾市柏座1丁目1番15号

TEL:048-778-1810 FAX:048-778-1820 E-mail:s53500@city.ageo.lg.jp

## ことしの公開講座は「協働」 まちづくりを一緒に考えてみませんか？

今年度で3回目を迎える当センター公開講座のテーマは「協働」です。理屈では、なんとなく分かるけれど、現実には何をどうしたらいいのかわかりにくい協働について、いろいろな角度から考えてみませんか。↙



【昨年の公開講座の様子】

「協働」は、市民サービスをより豊かに、効率的なものにするため、市民活動団体と市が、互いの立場や特性を認めて役割分担し、課題解決に向けた取り組みを行う一連の協力関係と定義されています。

上尾市総合計画の基本構想でも「まちづくりの基本理念」で「協働」を掲げ、「市民・事業者・行政が力を合わせ、人と人が助け合い、支え合って、より良い地域社会をつくる」としています。

上尾市ではこの協働の普及と推進のため、平成23年度から3年計画で「協働のまちづくり推進モデル事業」を実施し、市民活動団体と市との協働事業を推進しています。

当センターでは、さらに協働を推進するため、このようにさまざまな形で展開している「協働」について、あらためて勉強し直してみようと、平成24年度の公開

講座のテーマを「そこが知りたい“協働”～あなたが主役のまちづくり～」としました。

なお、この公開講座も、市民活動支援センターが市民活動団体と検討を重ねて企画・運営している協働事業です。

◇日時／会場／内容

①平成24年10月13日（土）午後2時～

上尾市上尾公民館4階 講座室  
401号室

法政大学法学部 名和田是彦教授による講演テーマ「コミュニティ活動を含めた市民活動と行政との協働について」



【名和田教授】

②平成24年10月20日（土）午後2時～

上尾市文化センター201号室（第1集会室）

「平成23年度上尾市協働のまちづくり推進モデル事業」で採択された事業の一つを取り上げ、実施団体、行政、有識者のそれぞれに協働や課題について語ってもらいます。



【平教授】

・実施団体／ぐるっとサイクリング同好会

・行政／まちづくり計画課

・講師／聖学院大学政治経済学部 平修久教授  
「協働実例に学ぶ」

◇申し込み方法などの詳細は「広報あげお9月号」でお知らせします。



## 市民活動支援センターからのお知らせ



### 「上尾駅前市民塾」 開講準備中！

当センターでは、今年度新規事業として地域密着型の新しい学び合いの場を開設します。市民が講師になり塾生にもなる“教え学び合う場”を目指します。

講座は毎月の開講を目標に、今秋からスタート予定です。皆さまの幅広いご興味にできるだけ対応しながら、最近の話題も取り上げていきます。

昨年度、好評をいただいた市職員が主要施策を説明する「市政講座」につきましても、本講座に織り込む予定です。

現在、市内主要団体による運営委員会で詳細を打合せ中ですが、以下のような講座を予定しています。

＜開講日＞ 平成 24 年 11 月～25 年 3 月  
毎月原則第1土曜日 午後2時から

＜受講対象者＞ テーマに関心のある人

＜会場＞ 原則市民活動支援センター

＜募集人数＞ 毎回20人程度  
申込多数の場合は抽選

＜参加費＞ 資料代程度

≪予定講座内容≫ (順不同)

- ①地域防災～リスク感性を高めるには
- ②中山道の歴史・地理・文化
- ③花の街をつくろう
- ④エンディングノートの書き方
- ⑤市政講座(まちづくり、福祉など)

※ 詳しくは今後の本誌、『広報あげお』、市のホームページでお知らせします。ご期待ください！！

### まちづくりモデル事業の採択団体が決定

協働のまちづくりの規範となる事業を採択して実施する「上尾市協働のまちづくり推進モデル事業」の今年度採択事業が決まりました。

募集には8団体から応募があり、第1次選考の書類審査を通過した6団体が6月26日、市コミュニティセンターで公開プレゼンテーションに臨みました。その後の選考委員会の審査により、次の3団体の提案が選ばれました。



【公開プレゼンテーションの様子】

事業採択されたのは、「自転車のまち“あげお”ステップ・アップ作戦～パート2」(ぐるっとサイクリング同好会)、「農地利活用策『体験型市民農園開設』推進モデル事業」(上尾の遊休農地を考える会)、「みんなでつながろう上尾」(上尾に「まちの映画館」をつくる会)です。

採択団体は7月から来年2月までの間、事業を実施し、3月に事業報告会を予定しています。本誌でも協働の取り組みを順次掲載します。

### ☆☆☆ 第4回ボランティアフェスティバルに お越しください ☆☆☆

上尾市のボランティア活動などを紹介し、よりよい地域・次世代育成交流を図る「第4回ボランティアフェスティバル」(上尾市社会福祉協議会主催)が以下のように開催され、市民活動支援センターも参加します。

フェスティバルでは、映画「マジでガチなボランティア」の上映やスタンプラリーなども予定されてい

ます。市民活動支援センターでは、当センターの役割とともに、登録されている市民活動団体の皆さんの活躍ぶりも広く紹介したいと考えていますので、ぜひ遊びに来てください。

日時:7月28日(土)午前10時～午後3時30分  
場所:上尾市コミュニティセンター全館

## シリーズ 活動団体紹介



### “リスク感性”を高めることが重要

市民のリスクと安全を守る会

災害リスクの専門家である代表の高見尚武さんは、危機管理やリスクについて、多方面で講演しています。東日本大震災を契機に、市民の“リスク感性”を高めることが重要と考え、今年1月、本会を立ち上げました。

高見さんは、少子高齢化社会が進み、災害や事故が多発する中、発生した事故について、市民に注意を呼びかけるだけでなく、市民自身がリスクに対す

る感性を高めて、未然に防止、回避する必要があると  
いいます。

そのために、市民のリスク感性を高める諸活動に関係行政機関、諸団体等と連携して行う「リスク・アドバイザー」を養成し、乳幼児、子ども、高齢者等が安心・安全を得られる地域社会を目指そうとしています。

本会は、広く市民を対象にした(仮称)「リスク・アドバイザー研修会」を早ければ今秋にも開催する計画で準備を進めています。今後、本誌でもお知らせしますので、ぜひ皆さんもご参加ください。



【市民のリスクと安全を守る会の会合】

市民生活のリスクと安全を守る会

代表：高見 尚武さん

電話・FAX：048(787)3923 会員募集中！

### 住みよいまちへ交流の場づくり

セーフティネット

3月末に一般社団法人の法人格を取得した「セーフティネット」代表の清水さえ子さんは、高齢者の孤立防止と世代間交流を柱に事業を展開しています。「住みよいまちをつくるために、高齢者や子育て世代、障害のある人、外国人などをつなげて、コミュニティを再生させたい」と清水さん。「まずは皆が知り合う場を」と子どもと高齢者が触れ合うクッキングや切り絵な

どのイベントを開いています。

4月22日に行った「キズナクッキング」もその一つで、英会話、食育といった仕掛けがいっぱい。子どもたちは、慣れない手つきで包丁を握り、果物の名前を英語で元気よく発音した後、出来上がったゼリーは、高齢者福祉施設に届けて一緒に味わいました。

法人格取得には、労力や費用がかかりますが、清水さんは「継続性は大事ですし、覚悟して取り組む決意を表したかったのだ」と理由を話します。

8月18日には東京交響楽団のチェリスト黄原亮司さんを招いた「キズナコンサート」を市コミュニティセンターで開催予定です。鑑賞希望者は清水さんまで。



【キズナクッキングを楽しむ子どもたち】

一般社団法人セーフティネット

代表：清水さえ子さん

電話：048(773)7898

会員募集中！



## ポイント解説 Q&A

### Q.「市民活動」を始めるには？

A. 市民活動は、営利を目的としない自発的、主体的な公益活動のことですが、難しく考えることはありません。自分のことだけでなく、周りのこともちょっと考えて行動を起こしてみませんか。

例えば、サイクリングを通してエコ活動や健康増進につなげてみる、子どもたちに折り紙の面白さを教えたい—など、興味のあることから第一歩を踏み出してみましよう。

具体的な方法としては、例えば当センター発行の「市民活動推進ガイドブック」を見ながら、興味のある活動団体があれば、直接、活動内容や曜日、会費などを問い合わせてみましょう。

「自分の特技や知識を生かして、何か人の役に立つことができないか」と思っている人は、当センターの「ボランティア登録シート」を提出してみたいかがでしょう。きっとあなたを必要としている人がいます。

本号2ページで紹介している「上尾駅前市民塾」も、市民活動を始めたいと思っている人のきっかけづくりにもなるように、との思いも込めて、協力団体と協働で企画しています。

## イベント ボランティア掲示板

### 創立5周年記念イベント

◇8月5日(日) 「紙芝居やぎさん一座」

上尾駅自由通路 午後1時30分～2時30分

◇8月26日(日) 谷津公民館(谷津観音堂境内)

①子どもの部 午前10時～11時30分

紙芝居と腹話術

②大人の部 午後1時30分～3時30分

紙芝居、スライド、合唱など

連絡先:八木さん=048(771)1583



### 「高崎線物語」受講しませんか？

#### ふるさと学園校友会

高崎線は明治16年に上野—熊谷間を蒸気機関車が走って以来、約130年になります。この間の出来事などを振り返ります。(無料、当日先着70人)

◇8月24日(金) 上尾公民館 501号室 午後1時～

講師:元赤羽駅長 江森俊二さん

連絡先:須賀さん=048(773)5400




### 編集後記

◆『むすびん』も早いもので第1号の発行から1年。本号から少しだけ紙面構成の順序を変えてみました◆紙面をご覧になって「こんなニュースがあるよ」「こんな情報がほしいな」などのご意見がございましたらお気軽にお声かけください。

(照)(秀)(麻)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています！

◎編集・発行 上尾市市民活動支援センター 

開館日: 火～日 午前9時～午後9時(日曜は午後5時)まで

休館日: 毎週月曜、土・日を除く祝日、年末年始

電話: 048(778)1810 FAX: 048(778)1820

Eメール: [s53500@city.ageo.lg.jp](mailto:s53500@city.ageo.lg.jp)

ホームページ: <http://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>

### 【案内図】



情報誌タイトル「むすびん」は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつけたいという思いを込めています。